

【別紙 1】

第 9 号様式(第 8 条関係)

政務活動費収支報告書

令和 4 年 3 月 31 日

神崎市議会議長

様

住所又は所在地団体の名称

神崎市神崎町本町 3192-9

議員氏名又は経理責任者氏名

宮島 清

令和 3 年 4 月 7 日付、神崎市議会第 13 号で交付決定を受けた政務活動費の収支報告書を神崎市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第 7 条に基づき、別紙のとおり提出します。

添付書類

- (1) 事業成績書
- (2) 収支決算書
- (3) 領収証書
- (4) 領収証書を徴することが困難な場合は会派代表者又は議員の支払証明書
- (5) その他 ()



事業成績書（令和3年度）

事業実績	R3.12月1日～2日（熱海市役所） R3.7月の集中豪雨による土石流対応について “熱海市役所にて説明と現地視察”
成果	議会事務局職員に於研修説明後、現地視察を行、災害から4月経過していた戸家屋で土砂の除去及び人命が失われていた為、自衛隊や市内土木建設業者総出により、災害対応がされており大災害の発生現場と思えない様現況回復されていた。 神奈川市において三谷地区の土石流災害の普及状況がうかがい、対応の遅さを感じられた。

研 修 報 告

議 員 宮 島 靖

日 程 令和 3 年 12 月 2 日 (木)

研 修 先 ・ 熱海市 現地視察研修
土石流災害の対応状況について

熱海市 土石流災害の対応状況について現地視察研修について、報告します。

12月 2日 (木) 熱海市議会事務局

10:00～13:00

視察項目「土石流災害の対応状況について」

説 明 熱海市議会事務局総務室 眞野 聡 主幹

令和3年7月3日、午前に発生した熱海市伊豆山土石流災害について時系列での説明を受けました。

迅速な対応で、同日、12時52分以降には、約200人の陸上自衛隊員が順次派遣されている。7月4日には、被害棟数130棟を特定、128世帯、217人の住民の安否確認に着手されている。

避難所開設には、以下の理由でホテルを利用されている。

- ① 避難生活の長期化を懸念
- ② 避難者の負担軽減
- ③ 高齢者の方や身体のご不自由な方への配慮
- ④ 新型コロナウイルス感染予防、熱中症対策
- ⑤ 避難者多数、避難所を集約することで被災者支援を充実

支援物資の受け入れや避難所への輸送には、運送会社と連携、一括して委託されている。

10月4日には、熱海市伊豆山ささえ逢いセンターを開設され、土石流災害で被災された方々が安心して日常生活を送ることができるよう見守りや困りごとの相談、関係機関につなぐ等の支援を行われていました。

説明後、伊豆山逢初川土石流の上流部から下流部までを現地視察させて頂きました。

神崎市も今年土石流災害が発生し、今後、大規模な土石流災害が発生した場合、迅速な対応が必要だと今回の視察研修を終えて痛感しました。

【別紙3】

政務活動費収支決算書

(令和3年度)

1 収入

単位：円

科目	予算額	決算額	適用
政務活動費	240,000	240,000	
その他	0	0	
計	240,000	240,000	

2 支出

単位：円

科目	予算額	決算額	適用
調査研究費	100,000	59,011	熱海市視察(12.1~12.2)
研修費	0	0	
会議費	0	0	
資料作成費	0	0	
資料購入費	40,000	48,000	日経新聞購読料12ヶ月分
広報費	0	0	
事務費	60,000	41,690	複合機トナー代など
事務費(通信費)	40,000	60,000	携帯電話通話料金補助
計	240,000	208,701	

【別紙3-①】

支 出 明 細 書

科目	支払年月日	支払年月日	内容	支出金額 (円)	支払先	備考
調査研究費	令和4年2月21日	令和4年2月21日	行政視察 熱海市 (R3. 12. 1～12. 2)	59,011	(株)名鉄観光他	
資料購入費	令和4年3月31日	令和4年3月31日	日本経済新聞 (R3. 4～R4. 3)	48,000	西日本新聞エリアセンター 高木瀬	
事務費	令和3年8月4日	令和3年8月4日	複合機トナー及びwi-fiルーター	23,100	(株)九州OA機器サービス	
事務費	令和4年2月25日	令和4年2月25日	パソコンモニター	18,590	(株)九州OA機器サービス	
事務費 (通信費)	令和4年3月31日	令和4年3月31日	携帯電話代補助	60,000	宮島 清	5,000円×12ヶ月
合計				208,701		